（別添４）

農業機械の省エネ性能に関する情報提供の推進イメージ

平成21年1月14日現在

現　状

● 一部、省エネ機構付き農業機械等を補助対象化

ロータリー植付機構田植機など

● 一部のメーカーにおいて、パンフレット等で自社の比較データを提供

（パンフレットでのＰＲ例）
エンジン回転数を電気的に制御することで、７％の（燃料）消費減となりました。

Ｈ２０年度

農業機械の省エネ性能に関する研究会

● 情報提供に向けた基本的な方針の策定等

① 現状･課題の整理

② 他分野の情報提供状況の整理

③ 情報提供に向けた計画の策定

ア）情報提供を行う事項の概要

イ）情報提供を行う時期

ウ）情報提供に必要な予備的調査の概要

Ｈ２１年度

省エネルギー型農業機械等普及推進事業

● 情報提供（第１次）の実施

① 「型式情報」に関する評価方法の検討状況の周知

② 省エネマニュアル等による「事例情報」等の提供

● 「型式情報」の提供に向けた予備的調査の実施

① 実機を用いた省エネ性能の評価方法の調査

② ①を踏まえた省エネ性能の評価方法、評価指標、情報提供手法の検討

Ｈ２２年度

● 情報提供（第２次）の実施

① 「型式情報」に関する評価方法の検討状況の周知（一部の機種については、当該年度の予備的調査結果等を踏まえた評価結果の一部を提供）

② 省エネマニュアル等による「事例情報」等の提供

● 「型式情報」の提供に向けた予備的調査の実施

① 実機を用いた省エネ性能の評価方法の調査（前年度調査を踏まえた修正等）

② ①を踏まえた省エネ性能の評価方法、評価指標、情報提供手法の検討

「型式情報」を提供しうる評価制度の運用開始

Ｈ２３年度以降

● 情報提供（第３次）の実施 等

一部機種の「型式情報」の提供と、対象機種の拡大に向けた検討